

腸管不全治療センターで診療された成人の患者さんに関する研究

1. 研究の対象

2020年4月～2030年3月に当院の腸管不全治療センターで診療を受けた成人の方

2. 研究目的・方法

「腸管不全」は最近使われるようになった新しい病気の名前で、わが国では今まで子供の腸管不全に関する診療は行われ研究報告されていますが、大人の腸管不全に関しては診療が行われていなく研究報告もありません。

当院は子供のみならず成人も対象とした「腸管不全治療センター」を2020年に立ち上げ、1月あたりおよそ1人の成人の患者さんの紹介を受けて診療してきました。本研究はこれまで診療してきた成人の患者さんの診療情報に基づき、腸管不全がどのような病気によって引き起こされ、どのような経過を辿ったかなど、診療の実態を明らかにすることを目的としています。本研究はわが国の大人の腸管不全の実態を明らかにするうえでの基本情報となります。

研究期間は、研究機関の長の実施許可日から2030年3月末までを予定しています。推定で100人程度の方にご参加いただく予定です。利用を開始する予定日は2025年3月です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、検査歴、治療歴 等

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報提供は行いません。

5. 研究組織

(利用する者の範囲)

大阪大学医学部附属病院 腸管不全治療センター 副センター長 渡部健二

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 大阪大学医学部附属病院 腸管不全治療センター 副センター長 渡部健二

住所 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

電話 06-6210-8223 (大阪大学医学部医学科教育センター長・教授 渡部健二)